

新年あいさつ文

新年おめでとうございます。

新しい年が始まり、皆様にとりましてますます充実した一年となりますことを心より祈念いたしますと共に、市民の皆様方には、旧年中は本会の諸事業に対しまして深いご理解とご支援を賜りましたことを心より感謝申し上げます。

新たな年は新たなチャレンジの年でもあります。現在進んでいます宇部市の第五次総合計画で示されている将来都市像『ひとが輝き 交流ひろがる 私たちの宇部(まち)』つまり、地域で暮らす一人ひとりが自分らしく暮らせる町、そして人と人との心の交流が深化して絆が広がってゆく町、そんな地域社会が目指されていると思っています。本会におきましても『誰もが自分らしく暮らすことができる地域に根ざした福祉のまちづくり』を掲げており、その実現に向けて皆様方と共に歩みを進めて行ければと願っています。

社会の変化が急速に進んでおり、AI や ICT で象徴される DX 変革もその勢いを強めています。また、世界に目を向ければ不安定さが増しているような環境ではありますが、私たちのまちにおいては『誰もが自分らしく暮らせる』を目指して、本会がなすべき地域福祉の向上を進めて参りたいと思っています。

本年の干支は甲辰(きのえ・たつ)。成功という芽が成長してゆき、姿を整えてゆくということだそうです。つまり、昨年の癸卯から進んで次なる成長へと繋がる年になるのではと期待しています。新年に当たり本会は、行動指針である「あらゆる生活課題への対応」「相談・支援体制の強化」「アウトリーチの徹底」「地域のつながりの再構築」「行政とのパートナーシップ」を基軸として、『誰もが自分らしく暮らせる』を前に進めるべく引き続き頑張っ参りたいと思っています。

また、本会のオリジナルキャラクター”うべっぼくん”のテーマソングや手話ダンスも活かし、本会が皆様のより身近な存在となるよう努力してまいりますので、今後とも市民の皆様方のご支援・ご協力を頂きたく、心よりお願い申し上げます。

本年も、役職員一同引き続き、皆様の信頼や期待にお応えするため、更なる努力を続けて参りますので、一層のご支援・ご協力を心からお願い申し上げますと共に、皆様方にとりまして、この一年が幸多き年になりますように心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

令和 6 年 1 月 4 日

社会福祉法人 宇部市社会福祉協議会
会長 有田 信二郎